

施設名	在宅障害者デイ・サービス施設あゆみ
-----	-------------------

所管課	ふくし支援課
-----	--------

1 基礎データ

施設番号	99				
大分類	保健・福祉施設	中分類	障害福祉施設	小分類	障害福祉施設
所在地	江南市後飛保町平野75番地2				
区域区分	調整区域	地区名	宮田	学校区	宮田小学校
敷地面積	1,100.91 m ²	うち借地面積	- m ²	賃借料	- 円/年
鉄道駅からの距離	- km	バス停からの距離	0.17 km	駐車場	他施設と共用

2 建物データ (複数棟の場合、建物構造・建築年度・階数等は最も大きい棟のデータ)

構成施設	会館				
複合施設	-	併設施設	-		
建物構造	RC(鉄筋コンクリート造)			階数(地階)	1階
建築年度	1990年度	総延床面積	323.44 m ²	耐震性	耐震性能あり
総取得費	112,153 千円	減価償却累計額	75,195 千円	減価償却率	67.05 %
経過年数	35年	耐用年数	50年	老朽化率	70.00 %
避難所指定	指定なし	バリアフリー	対応	報告・検査等	-

※30m²未満の建物・棟を除く。

3 管理運営データ

利用者数※1	R2	R3	R4	R5	R6	平均	開館日数	管理形態
	6	6	6	6	5	6	243日	指定管理
ランニングコスト (R4~R6平均) ①維持コスト 建物を良好に保つために要する経費 + ②運営コスト 公共サービスを提供するために要する経費	内訳		金額(円)			内訳		金額(円)
	①維持コスト	人件費	687,075			収入	使用料等(利用者負担)	-
		修繕料	503,362				国・県費	9,051,459
		維持管理委託料	684,841				その他	109,200
		土地借上料	-				市費(一般財源)	27,371,762
		その他	4,138				合計※2	36,532,421
	小計※2		1,879,416			(参考)		
	②運営コスト	人件費	-			年間コスト計算	利用者1人当たり市民負担額(1位/76施設)	4,830,310.76円(一般財源÷平均利用者数)
		光熱水費	1,590,582				市民1人当たり負担額	278.50円(一般財源÷国勢調査人口)
		運営委託料	2,906,455				1m ² 当たり(維持)コスト(40位/110施設)	5,810.71円(維持コスト÷総延床面積)
その他		30,155,968						
小計※2		34,653,005						
合計(①+②)		36,532,421						

4 評価結果

一次評価	耐震性	評価	老朽化率	評価	維持コスト	評価	建物評価		
	耐震性能あり	10	70.00%	6	64位 / 112	6		22点 / 30点	
	利用者増加率	評価	稼働率	評価	運営コスト	評価	市民1人当たり負担額	評価	サービス評価
	△16.67%	-	-	5	29位 / 112	3	47位 / 112	3	11点 / 30点

○レーダーチャート



○適正化方策

継続活用(I)	見直し対象(II)	見直し対象(III)	見直し対象(IV)
	○		

- 継続活用(I) : 建物評価・サービス評価ともに高い施設
⇒現状維持
- 見直し対象(II) : 建物評価は高いが、サービス評価は低い施設
⇒統合、複合化、転用、民間活用等
- 見直し対象(III) : 建物評価は低い、サービス評価は高い施設
⇒更新、移転、新設
- 見直し対象(IV) : 建物評価・サービス評価ともに低い施設
⇒更新、廃止、譲渡

※1 利用者数：施設の年間延利用者数。学校・保育園は在籍児童・生徒数。市営住宅は入居戸数。

※2 ランニングコストの合計・各小計は、各内訳の平均を合計しているため、各年度の小計の平均とは異なる場合がある。

施設名	心身障害者小規模授産施設
-----	--------------

所管課	ふくし支援課
-----	--------

1 基礎データ

施設番号	100				
大分類	保健・福祉施設	中分類	障害福祉施設	小分類	障害福祉施設
所在地	江南市後飛保町高瀬66番地				
区域区分	調整区域	地区名	宮田	学校区	宮田小学校
敷地面積	252.00 m ²	うち借地面積	- m ²	賃借料	- 円/年
鉄道駅からの距離	- km	バス停からの距離	- km	駐車場	-

2 建物データ (複数棟の場合、建物構造・建築年度・階数等は最も大きい棟のデータ)

構成施設	授産所				
複合施設	-		併設施設	-	
建物構造	S(鉄骨造)			階数(地階)	1階
建築年度	1994年度	総延床面積	136.25 m ²	耐震性	耐震性能あり
総取得費	35,280千円	減価償却累計額	28,118千円	減価償却率	79.70%
経過年数	31年	耐用年数	38年	老朽化率	81.58%
避難所指定	指定なし	バリアフリー	一部対応	報告・検査等	-

※30m²未満の建物・棟を除く。

3 管理運営データ

利用者数※1	R2	R3	R4	R5	R6	平均	開館日数	管理形態
	11	9	10	9	9	10	247日	指定管理
ランニングコスト (R4~R6平均) ①維持コスト 建物を良好に保つために要する経費 + ②運営コスト 公共サービスを提供するために要する経費	内訳		金額(円)			内訳		金額(円)
	①維持コスト	人件費	687,075			収入	使用料等(利用者負担)	-
		修繕料	396,522				国・県費	4,672,515
		維持管理委託料	519,349				その他	1,533
		土地借上料	-				市費(一般財源)	19,397,602
		その他	7,660				合計※2	24,071,650
	小計※2		1,610,606			(参考)		
	②運営コスト	人件費	-			年間コスト計算	利用者1人当たり市民負担額(3位/76施設)	2,078,314.50円(一般財源÷平均利用者数)
		光熱水費	461,728				市民1人当たり負担額	197.36円(一般財源÷国勢調査人口)
		運営委託料	3,490,972				1m ² 当たり(維持)コスト(12位/110施設)	11,820.96円(維持コスト÷総延床面積)
その他		18,508,344						
小計※2		22,461,044			合計(①+②)			24,071,650

4 評価結果

一次評価	耐震性	評価	老朽化率	評価	維持コスト	評価	建物評価		
	耐震性能あり	10	81.58%	4	65位/112	6		20点/30点	
	利用者増加率	評価	稼働率	評価	運営コスト	評価	市民1人当たり負担額	評価	サービス評価
	△18.18%	-	-	5	42位/112	3	49位/112	3	11点/30点

○レーダーチャート



○適正化方策

継続活用(I)	見直し対象(II)	見直し対象(III)	見直し対象(IV)
	○		

継続活用(I) : 建物評価・サービス評価ともに高い施設
⇒現状維持

見直し対象(II) : 建物評価は高いが、サービス評価は低い施設
⇒統合、複合化、転用、民間活用等

見直し対象(III) : 建物評価は低い、サービス評価は高い施設
⇒更新、移転、新設

見直し対象(IV) : 建物評価・サービス評価ともに低い施設
⇒更新、廃止、譲渡

※1 利用者数：施設の年間延利用者数。学校・保育園は在籍児童・生徒数。市営住宅は入居戸数。

※2 ランニングコストの合計・各小計は、各内訳の平均を合計しているため、各年度の小計の平均とは異なる場合がある。